

川 楽 版

「避難を促す緊急行動」地域住民・市と意識を共有！ 杭瀬川の河川整備について

木曾川上流河川事務所では塩田橋下流区間の堤防整備を鋭意進めています。今回、9月の関東・東北豪雨の被災の状況と杭瀬川河川整備の進捗状況の説明会を10月9日現地で開催しました。



静里・若森にて現地状況の点検と今後の工事見通しを説明。

避難の遅れと長時間・広範囲の浸水による多数の孤立者の発生 国土交通省

- 浸水は約40km²と広範囲に及び、宅地及び公共施設等の浸水が概ね解消するまでに10日を要した。
- 約4,300人が救助されるなど、避難の遅れや避難所の孤立化が発生。

鬼怒川下流域における一般被害の状況

項目	状況等
人的被害	死亡2名、重傷2名、中等傷11名、軽傷17名
住宅被害	床上浸水 4,400件 床下浸水 6,600件
救助者	ヘリによる救助者数 1,343人 地上部隊による救助者数 2,919人
避難指示等	①避難指示 11,230世帯、31,398人 ②避難勧告 990世帯、2,775人 (※29日16時現在)
避難所開設等	避難者数 1,786人 (市内避難所 840人、市外 946人) (※18日11時現在)



国土交通省hp 抜粋資料

地区センターにて 関東・東北豪雨災害の概要、杭瀬川河川整備の進捗状況を説明。

